



2025年6月30日

各 位

社 名 日本アジア投資株式会社
 代表取締役社長執行役員 CEO 兼 CIO
 丸 山 俊
 (コード番号 8518 東証スタンダード市場)
 取 締 役 常 務 執 行 役 員 C F O
 問 い 合 せ 先 岸 本 謙 司
 T E L 0 3 (3 2 2 1) 8 5 1 8

支配株主等(その他の関係会社)に関するお知らせ

当社のその他の関係会社であるガバナンス・パートナーズ株式会社について、支配株主等に関する事項を下記のとおりお知らせいたします。

1. その他の関係会社の商号等

名称	当社の議決権に対する所有割合	その他の関係会社が発行する株券等が上場されている金融商品取引所等
ガバナンス・パートナーズ株式会社	36.90%(注) (うち間接所有割合 36.90%)	該当無し

(注)小数点第3位を四捨五入しております。

2. その他の関係会社の企業グループにおける当社の位置付けその他関係

(1) その他の関係会社の企業グループとの資本関係、人的関係、取引関係

当社のその他の関係会社であるガバナンス・パートナーズ株式会社は、同社の運営ファンド及び同社の子会社から当社に出資をしており、合わせて当社の議決権の36.90%を所有しています。

当社は、ガバナンス・パートナーズ株式会社の代表取締役である丸山俊氏を当社の代表取締役として招聘しています。また、同社はファンド運営事業を営んでおり、当社とは主に投資運用事業において、同社が運営するファンドが当社の運営するファンドに出資をするなどの協業関係があります。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	その他の関係会社での役職	当社取締役に就任の理由
代表取締役 社長執行役員 CEO兼CIO	丸山 俊	代表取締役	当社の再生と持続的成長を指揮することを期待して当社が招聘

(注)当社の取締役5名のうち、その他の関係会社との兼任役員は当該1名のみです。

(2) その他の関係会社との関係から生じる影響

丸山俊氏は、これまでの経歴から、上場企業及び未上場企業への投資及びその関連役務を内外の機関投資家に対して提供し関係を構築してきました。ガバナンス・パートナーズ株式会社は、当社への投資についても、そのネットワークを活用して資金を募集し同社が運営するファンドから投資を行っています。2024年6月に丸山俊氏が当社の代表取締役役に就任した後は、それらのネットワークを活用することでファンドの組成が実現しており、中期経営計画に基づき、外部資金を活用した投資を徹底し運用資産を積み上げ安定収益を拡大するという事業戦略で、当社の再生と持続的成長を指揮しています。その結果、当社は2025年3月期に黒字を回復いたしました。

なお、将来において当社とガバナンス社との関係に大きな変化が生じた場合は、ガバナンス社の当社株式の保有・処分方針、議決権の行使状況、役員の派遣状況、当社株式の流動性及び株価形成等に影響を及ぼし、ひいては当社の事業活動や業績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。また、ガバナンス社が当社の事業その他に関して有する利益は他の株主の利益と異なる可能性があります。

(3) 当社の一定の独立性の確保に関する考え方及び施策

当社の取締役5名のうち、その他の関係会社との兼任役員は丸山俊氏1名のみであり、当社の一定の独立性が確保されています。

また、当社では、取締役による競業取引又は利益相反取引に該当する取引につき取締役会において会社法に従い適切な手順で決議を行うことに加え、当社の投資活動の意思決定を投資委員会構成員の全員一致とすることで、ガバナンス・パートナーズ株式会社との利益相反を防ぐ方針です。この手続きや方針は、同時に、当社の一定の独立性を確保する施策としても機能しています。

3. その他の関係会社との取引に関する事項

当社とガバナンス・パートナーズ株式会社の運営するファンドとの間には取引がありますが、当社と同社との間に直接の取引はありません。

以上